

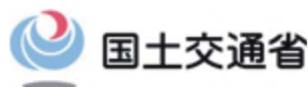


政策実施の 現場で この国を支える。

令和元年度
国土交通省
地方整備局及び国土地理院選考採用試験
(社会人経験者・係長級(事務))

令和元年10月応募受付開始

この国をつなげる。未来をカタチにする。



問合せ先：大臣官房人事課 水野・牧野 03-5253-8170 (直通)

各組織の概要

<地方整備局>

- 国土交通省の地方支分部局の一つ。
- 東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州のエリアごとに設置され、各管轄区域内の道路、河川、ダム、砂防、港湾、空港施設等の整備及び維持管理、建設業や不動産業の許認可に関する業務等を実施。

<国土地理院>

- 国土交通省の特別の機関の一つ。
- 全ての地図の基礎となる基本図の整備や地理空間情報の活用・促進、防災関連情報の整備・提供に関する業務等を実施。



職務内容及び待遇

- 国土交通省所管行政のうち、社会資本整備の推進に関する事務(総務・会計・契約・公物管理・用地等)の実施等を担当する係長相当職員として採用。
- 給与、各種手当等は「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき、各人のこれまでの経歴に即して支給。手当としては、地域手当、扶養手当、期末手当・勤勉手当等あり。

選考方法

- 書類選考、論文試験及び面接試験により選考予定。
- 採用予定時期は令和2年4月1日。

※詳細は、国土交通省採用ホームページに掲載している受験案内をご確認ください。



令和元年度

国土交通省地方整備局及び国土地理院選考採用試験

(社会人経験者・係長級 (事務))

受験案内

1. 職務内容及び待遇

- 国土交通省所管行政のうち、社会資本整備の推進に関する事務（総務・会計・契約・公物管理・用地等）の実施等を担当する係長相当職員として採用します。
- 申込みの際に選択いただく地方整備局及び国土地理院（以下「地方整備局等」という。）において採用し、勤務地も当該地方整備局等の管轄区域内となります。（本省での採用ではありませんので、ご注意ください。）各地方整備局等の管轄区域は以下のとおりです。
 - 東北地方整備局：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
 - 関東地方整備局：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県
 - 北陸地方整備局：新潟県、富山県、石川県、山形県、福島県、長野県、岐阜県
 - 中部地方整備局：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、長野県（南信のみ）
 - 近畿地方整備局：福井県、滋賀県、京都府、大阪府、京都府、兵庫県、三重県、奈良県、和歌山県
 - 中国地方整備局：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
 - 四国地方整備局：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
 - 九州地方整備局：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
 - 国土地理院：全国（勤務地は、本院（茨城県つくば市）のほか、全国の地方測量部等（北海道、宮城県、東京都、富山県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県、沖縄県））
- 採用後は、一般職の国家公務員（係長相当職）として任用します。
- 給与、各種手当等は「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき、各人のこれまでの経歴に即して支給されます。手当としては、地域手当、扶養手当、期末手当・勤勉手当等があります。
- 勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- 休暇には、年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は

20日を限度として翌年に繰越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季、結婚、出産、忌引き、ボランティア等)、介護休暇等があります。

- ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭生活の両立)支援制度として、育児休暇制度等があります。

2. 求める人材

- (1) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者
- (2) 課題を解決できる論理的な思考力、判断力、表現力を有する者
- (3) 適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことのできる能力を有する者
- (4) 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者

3. 応募資格

○【地方整備局】

平成31年4月1日において、高校、短大、大学卒業又は大学院修了後、民間企業、官公庁、国際機関等において6年以上(高校又は短大卒業の場合は10年以上)勤務した経験のある者

【国土地理院】

平成31年4月1日において、高校、短大、大学卒業又は大学院修了後、民間企業、官公庁、国際機関等において9年以上(高校又は短大卒業の場合は13年以上)勤務した経験のある者

※ 応募資格を満たしているかどうかを確認するため、最終合格者の方には、国土交通省が指定する日までに勤務証明書等を提出していただきます。勤務証明書等が提出できない期間は、職務経験に通算されませんので、ご注意ください。また、勤務証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている勤務証明書等があった場合には、採用予定が取り消される場合があります。

- 以下に該当する方は応募できませんのでご了承ください。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けなくなるまでの者
 - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4. 採用予定数

各地整等において若干名

5. 採用予定時期

令和2年4月1日（採用予定日は採用者の事情に配慮しますので、ご相談ください。）

6. 選考日程

受付期間	10月9日（水）～11月15日（金）18時（受信有効）
第1次選考合格発表	11月29日（金） ※エントリーされた方全員に、結果をメールで通知します。 （申込みの際に選択いただいた機関より通知します。）
第2次選考	12月2日（月）～12月20日（金）のいずれかの日 ※第1次選考合格者に、具体の日程をメールで通知します。 ※応募者が多数の場合には、論文試験と面接試験は別日で個別に調整させていただく場合があります。
最終合格発表	12月23日（月）（予定）

7. 選考方法

第1次選考	書類選考（経歴評価）
第2次選考	論文試験 （職務経験等に関する論文により、国土交通省所管行政に関する事務の実施等に必要な能力等を有しているかどうかを判断する試験） 面接試験（人柄、対人能力等についての試験）

※第2次選考の論文試験の課題は以下のとおりです。

「あなたがこれまでの職務経験の中でチャレンジしたこと又は改革・改善を行ったこと及びその結果について具体的に述べてください。また、当該経験を踏まえ、国土交通省職員としてどのような貢献ができると考えているかを具体的に述べてください。（2,000字程度。）」

※第2次選考試験地：応募者が採用を希望する機関（東北地方整備局（宮城県仙台市）、関東地方整備局（埼玉県さいたま市）、北陸地方整備局（新潟県新潟市）、中部地方整備局（愛知県名古屋市）、近畿地方整備局（大阪府大阪市）、中国地方整備局（広島県広島市）、四国地方整備局（香川県高松市）、九州地方整備局（福岡県福岡市）、国土地理院（茨城県つくば市））

8. 応募方法

メールにより下記必要書類を送付してください。郵送等による応募は受け付けません。

【必要書類】

- ・ 履歴書 ([別紙様式1](#))
- ・ 職務経歴書 ([別紙様式2](#))

【受付期間】 10月9日（水）～11月15日（金）18時（受信有効）

【宛先】 hqt-recruit@ml.mlit.go.jp

9. 問い合わせ先

国土交通省大臣官房人事課 担当：水野・牧野

TEL：03-5253-8170

E-mail：hqt-recruit@ml.mlit.go.jp